

10分でわかる

# 社会・経済のうごき@しんぶん.yomu

知っておきたい日本経済トピックスを新聞から抜粋しました。(社)長井法人会(TEL88-3960 FAX88-3823)

## 公示地価、3年連続で下落率が縮小

国土交通省が発表した2013年1月1日時点での公示地価は住宅地で1.6%の下落、商業地で2.1%の下落となり、いずれも5年連続での下落となった。ただ、下落率は3年連続で縮小してきているとともに、三大都市圏での下落幅は前年の1.5%から0.6%に大幅に縮小し、一部では上昇に転じる地点が目立ち、地価の下げ止まり感が広がってきている。東日本大震災の被災地である宮城県石巻市の住宅地の上昇率が20%を超え、全国で最も高い伸びとなった。

## 不動産投資信託の時価総額、過去最高に

今月、東京証券取引所に上場する不動産投資信託(REIT)の時価総額が6兆9136億円になり、これまで過去最高を記録した2007年5月の6兆8024億円を上回った。不動産投資信託は投資家からの資金を不動産に投資するもので、新政権での脱デフレ政策によって、地価が下げ止まり反転上昇するとの期待から海外投資家などの投資マネーが流入している。エコノミストは「10兆円を超える市場規模になる可能性がある」と指摘している。

## 南海トラフ地震で被害試算額は220兆円

政府は南海トラフ巨大地震が発生した際の経済的被害額は最悪で220兆3千億円に達するとの試算を発表した。試算では、東日本大震災と同じマグニチュード9クラスの地震が陸に近い震源域で発生し、激しい揺れや大津波が起きるとの想定で行われ、建物や道路などのインフラなどの直接被害額は169兆5千億円、生産・サービス低下の影響額は44兆7千億円としている。被害額は東日本大震災の約1.3倍、国家予算の2年分を上回る。また、死者数は最大32万3千人に達し、発生1週間後の避難者数は最大950万人としている。

## アスファルトが過去最高値に

道路舗装材のアスファルトの取引価格が1トン=9万9千円となり、過去最高値となった2009年1月以来の高値水準に達した。昨年12月より約1万3千円高くなっている。急激な価格上昇の背景には、円安による原油輸入価格の上昇がある。これまで公共事業の縮小でアスファルトの国内需要は年々減少してきたが、新政権下での公共事業の増大予測もあり、需要は拡大するものとみられている。

## 34年ぶりに8カ月連続で貿易赤字

財務省が発表した貿易統計によると、輸出額から輸入額を差し引いた貿易収支は7774億円の赤字となり、8カ月連続の赤字となった。8カ月連続で赤字となったのは、第2次オイルショック時(1979年7月~1980年8月)に原油が高騰して以来、34年ぶりとなる。原発停止でのLNG輸入の増大に加え、前年同月比18.6%の円安により輸入額が増大していることが背景にある。

## 薄型テレビの世界シェア、韓国勢が優位

米調査会社のNPDディスプレイリサーチのまとめによると、2012年の薄型テレビの世界シェア(出荷金額ベース)での首位がサムスン電子、2位がLG電子となり、韓国の2社で42.7%を占めたことが分かった。日本勢は、3位以降にソニー、パナソニック、シャープが続き、3社合わせた世界シェアは19.2%となり、前年シェアの25.6%から落ち込んだ。今年の薄型テレビの世界出荷額は前年比4%減少するとみられ、日本勢の一段の苦戦が予想される。

## 省庁食堂、被災地産の米使用は35%

農林水産省のまとめによると、霞が関の中央省庁内の食堂で震災後に消費した震災被災地産米の使用割合は35%にとどまり、政府が目標としていた100%被災地産使用には大きく届いていないことが明らかになった。省庁別に使用割合をみると、経産省が100%で最も高く、国土交通省が10%で最も低かった。被災地産米での使用は、福島県産が最も多く、茨城、岩手が続いた。

## 「疲れる」が運動しない児童の理由

文科省が初めて行った運動をあまりしない小中学生の意識調査によると、小学5年の男女の3割前後(複数回答)がその理由(複数回答)として「疲れる」「運動が苦手で自信がない」「ほかにしていることがある」を挙げたことが分かった。また中学2年生では、「文化部に所属している」ことを女子の70%、男子の38%が挙げた。